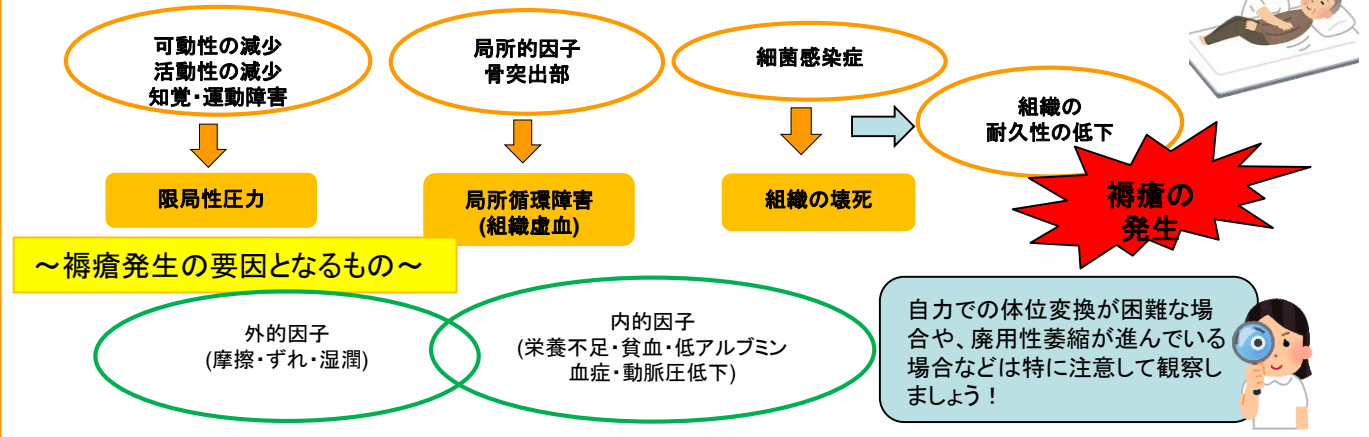


春光うらかな季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
今回は2月に開催されましたNST勉強会「褥瘡と栄養」についての内容をまとめました。

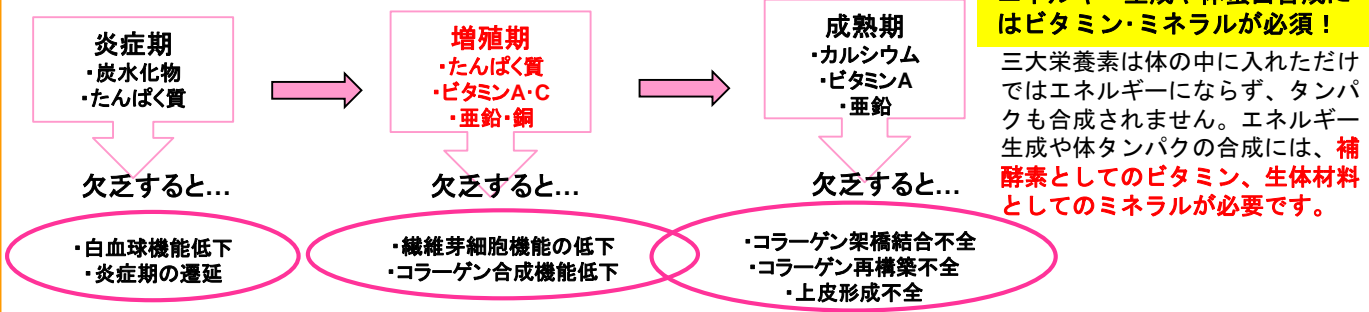
①褥瘡の発生と治療のメカニズム

褥瘡の原因はひとつではないので、トータルケアが必要となってきます。



②皮膚組織再生に必要な栄養素

皮膚組織の再生には多くの栄養素が関わっており創傷の治癒期によってその優先順位も変わってきます。褥瘡のステージに応じた栄養補給を行うことが大切です。



③褥瘡患者には摂取基準の何倍もビタミン・ミネラルが必要です！

	鉄	亜鉛	ビタミンC	銅
食事摂取基準 2015年版 (50～69歳男性の推奨量もしくは目安)	7.5mg	10mg	100mg	0.9mg
褥瘡 ガイドライン	15mg	15mg	150～500mg	1.3～2.5mg
	基準の 2倍！	基準の 1.5倍！	基準の 5倍！	基準の 3倍！

※食事摂取基準とは・・・日本人の1日に必要なエネルギーや栄養素量を示した基準であり、新たに2020年改定予定です。



★ミニテストの解答★

- Q. 対策の患者さんに対して最優先して考慮する栄養素はどれか？ ⇒ A. ビタミン・ミネラル
Q. 「スキンテア」の正しい和訳はどれか？ ⇒ A. 皮膚裂傷

～ブイクレスCP10～

1本に1日摂取基準平均の2～3倍のビタミン類をはじめ、鉄・亜鉛・銅などのミネラルを配合。創傷治癒に効果のあるコラーゲンペプチドを多く含有しています。褥瘡患者さんには是非お勧めしたい補助食品です。



ゼリータイプも
あります★

褥瘡の治療・予防には、タンパクやカロリー以外にビタミン・ミネラルが何より重要です。褥瘡では、ビタミン等が摂取基準の2～5倍も必要になることを覚えておきましょう。

～次回院内NST勉強会のご案内～
5月16日（水）17:45～18:15 講堂A・B
「栄養に関する検査データの見方について」

執筆：中村菜摘（臨床検査科）
宇根千尋（臨床検査科）
小坂麻依（医事課）